

急性前骨髄球性白血病（APL） <65歳 治療開発マップ

作成：2026年1月

検索：2026年1月

革新がんでサポート
されている試験

対象	標準治療	臨床試験	
初発	<p>寛解導入療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATRA(45mg/m²) +化学療法 (WBCに応じて) ・ ATRA(45mg/m²) +ATO (国内未承認) <p>地固め療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 化学療法3コース ・ ATO (国内未承認) ・ ATRA併用 <p>維持療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATRA ・ ATRA+6MP+MTX ・ AM80(国内未承認) 	<p>jRCTs041200102 追跡中・Phase II 本邦の初発APLに対する ATRA+ATO療法の多施設 共同第II相試験 (JALSG-APL220) ATRA+ATO 2021.2~2029.8</p>	<p>jRCTs071210035 登録中・Phase II 急性前骨髄球性白血病に 対しATRAとATOを併用 した寛解導入及び地固め 療法 - JSCT APL2021 - ATRA+ATO 2021.6~2029.3</p>
再発・難治	<p>救援療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ATO(60mg/m²) +化学療法 (WBCに応じて) ・ AM80 <p>再寛解後療法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自家移植 ・ 同種移植 ・ GO 	<p>jRCTs041190101 追跡中・Phase II 再発急性前骨髄球性白血病(APL)に対する Tamibarotene (Am80)と亜ヒ酸(ATO)の併 用、寛解後療法としてgemtuzumab ozogamicin (GO)を用いた治療レジメンの有 効性および安全性検証試験 -第II相臨床試験- (JALSG APL219R) Am80+ATO 2019.12~2028.6</p>	

ATRA; 全トランス型レチノイン酸, ATO; 亜ヒ酸, 6MP; 6メルカプトプリン, MTX; メトトレキサート, GO; ゲムツズマブオゾガマイシン, AM80; タミバロテン.